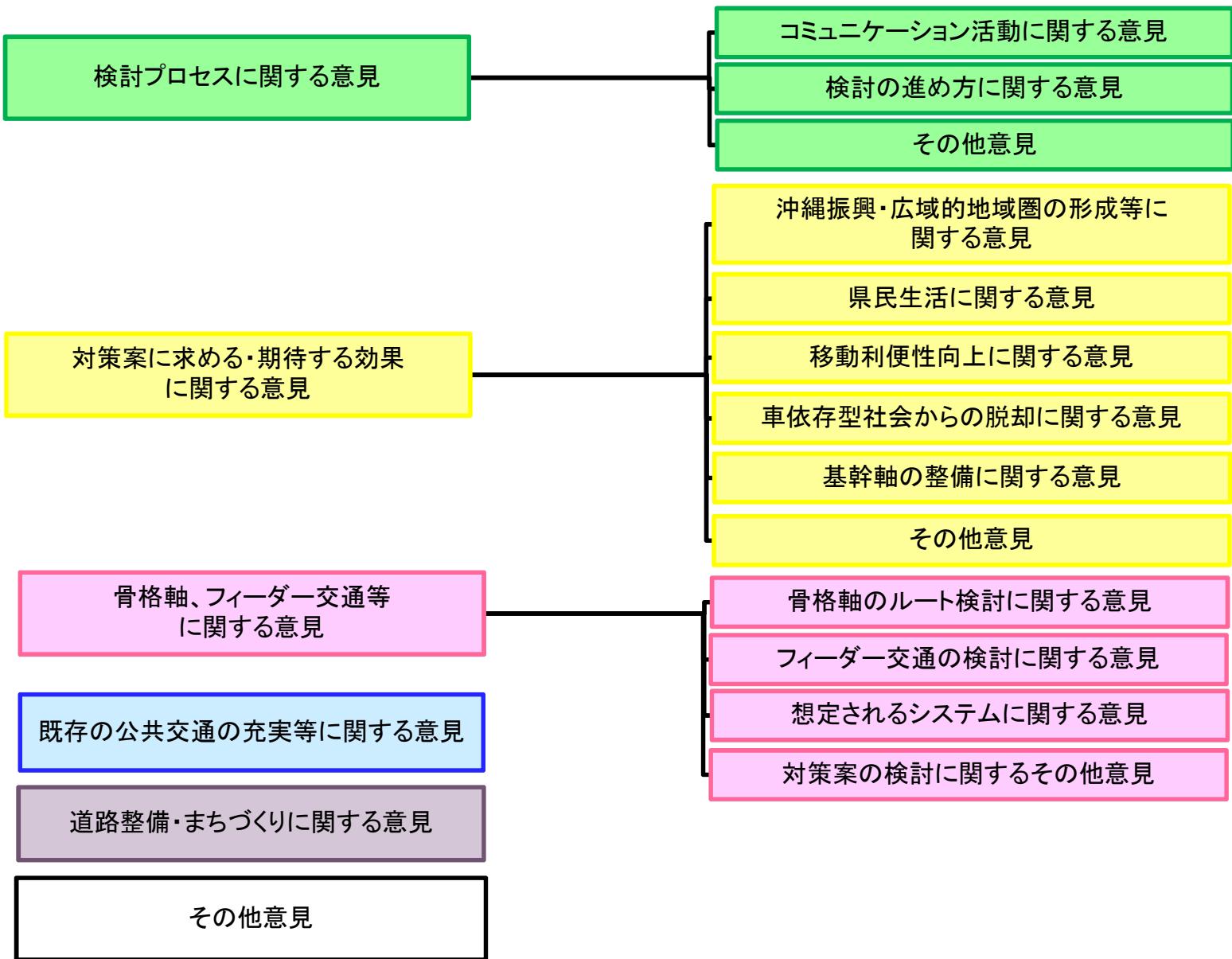


寄せられた意見の概要について

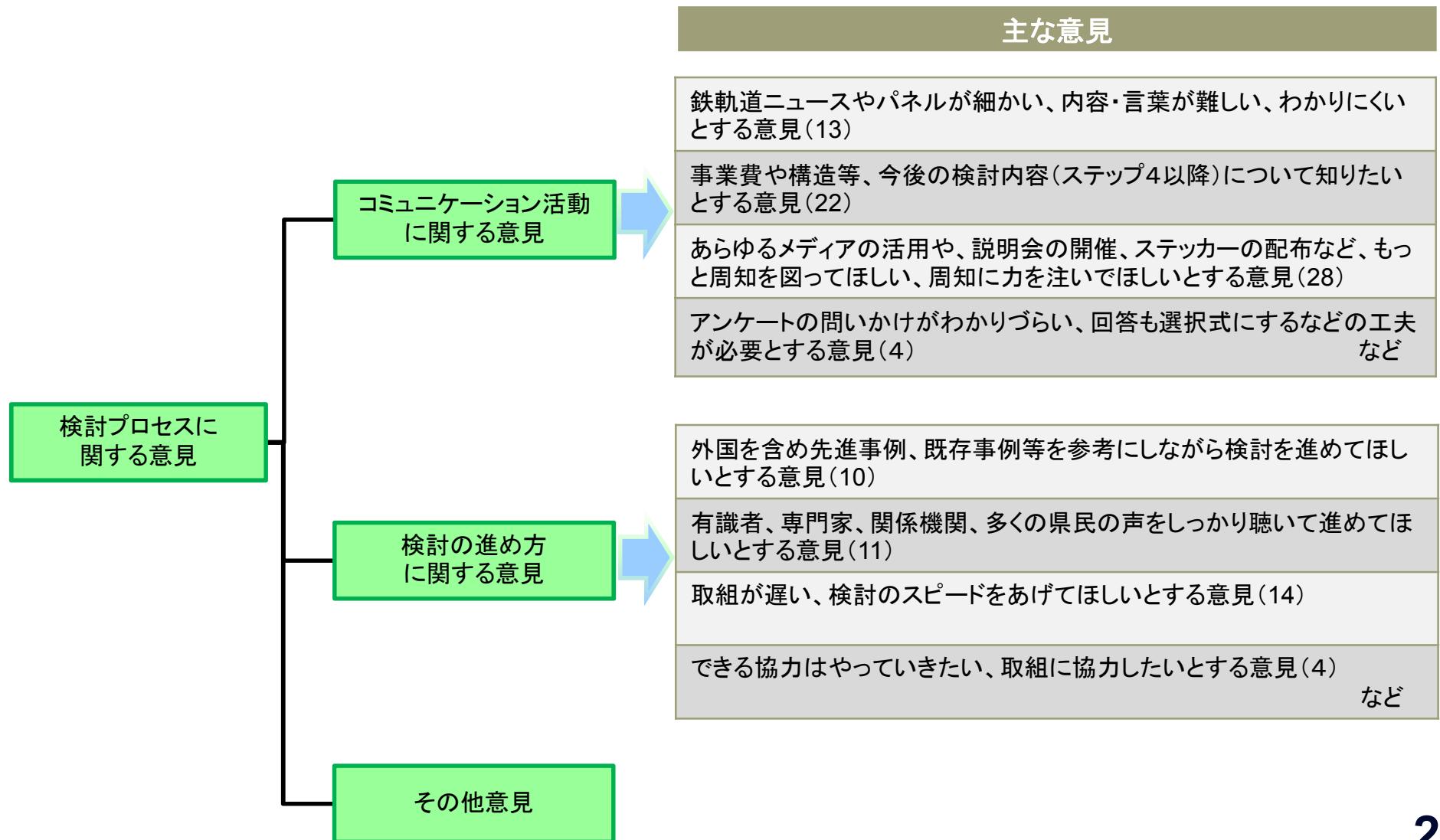
平成28年8月2日
沖縄県

1 意見の構成



2 意見の概要

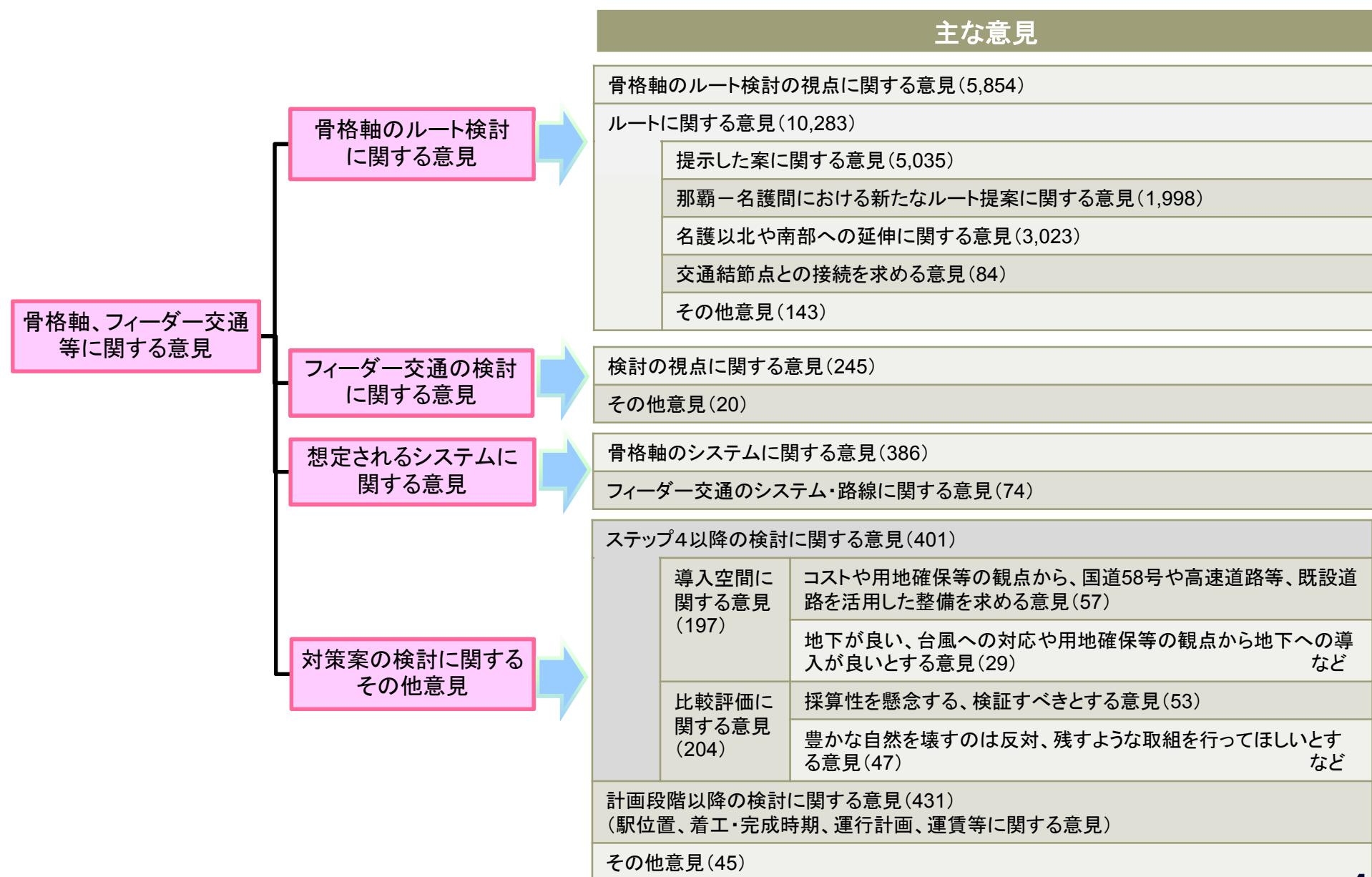
2-1 検討プロセスに関する意見



2-2 対策案に求める・期待する効果に関する意見

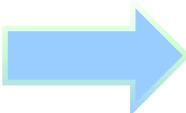
対策案に求める・期待する効果に関する意見		主な意見
	沖縄振興・広域的地域圏の形成等に関する意見	沖縄経済の活性化、沖縄の発展が期待できるとする意見(26) 中南部と北部間の交流が容易にできるようになる、北部等遠くに住んでいる親戚や友人等にも会いやすくなる、人的交流が促進されるとする意見(13)
	県民生活に関する意見	通勤、通学範囲が広がる。職業や学校の選択肢が広がり、居住地を問わず学校等を選択できるようになるとする意見(18) 車社会から脱却し、歩くことによる健康的な生活、歩いて暮らせる環境、歩く機会が増加するとする意見(10)
	移動利便性向上に関する意見	高齢社会の視点を踏まえ、高齢者等交通弱者、自動車を持っていない人でも気軽に外出できるようになる、行動範囲が広がり、行きたいところに行けるようになるとする意見(96) 観光客がストレス無く、楽に移動できるようになる、免許を持っていない観光客など誰もが観光を楽しむことができる、移動範囲が広がり北部等へ観光がしやすくなるとする意見(31)
	車依存型社会からの脱却に関する意見	定時性の確保、計画的、時間が読めるようになるとする意見(22) スピーディーで速達性が確保される、時間の短縮が期待できるとする意見(12) 速さにこだわらず、ゆっくり移動するほうが良いとする意見(12)など
	基幹軸の整備に関する意見	車社会からの脱却、車を利用せずに移動ができるようになる、自動車利用の減少が期待できるとする意見(26) 車社会であるため、結局は自動車を利用するのではないか、現実的には車依存型社会が続く、鉄軌道を整備しても利用しないのではないか(19) 交通渋滞が緩和され、交通量が少なくスムーズな移動ができるとする意見(97)など
	その他意見	鉄軌道をできるだけ早く整備してほしい、実現を期待する意見(628) 人口が減少するのに鉄軌道は必要か、必要性を感じない、事業規模等の観点から税金の無駄遣いとする意見(52)など

2-3 骨格軸、フィーダー交通等に関する意見



2-4 その他意見

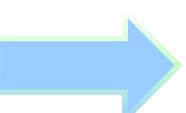
既存の公共交通の充実等に関する意見



主な意見

- 車社会からの脱却、車を利用しないでも生活できる社会となるような取組を求める意見(6)
- バス停の整備、便数の増加、新たな路線の整備等みんなが利用しやすいバス交通を求める意見(37)
- バスやモノレールの運賃を安価でリーズナブルなものにしてほしいとする意見(11)
- 安全安心で事故の無い公共交通を求める意見(11)
など

道路整備・まちづくりに関する意見



- 公共交通だけでなく自転車が走りやすい、歩行者が歩きやすい道路整備を求める意見(5)
- 公共交通の整備だけでなく既存道路の拡幅・改良・充実、新たな道路整備などを求める意見(16)
- 駅周辺に駐車場、駐輪場などを整備し、誰もが利用しやすいうようにしてほしいとする意見(88)
- 魅力的な駅づくりや駅と一体となった再開発(駅周辺への商業施設、ショッピングセンター等の設置等)を求める意見(10)
など

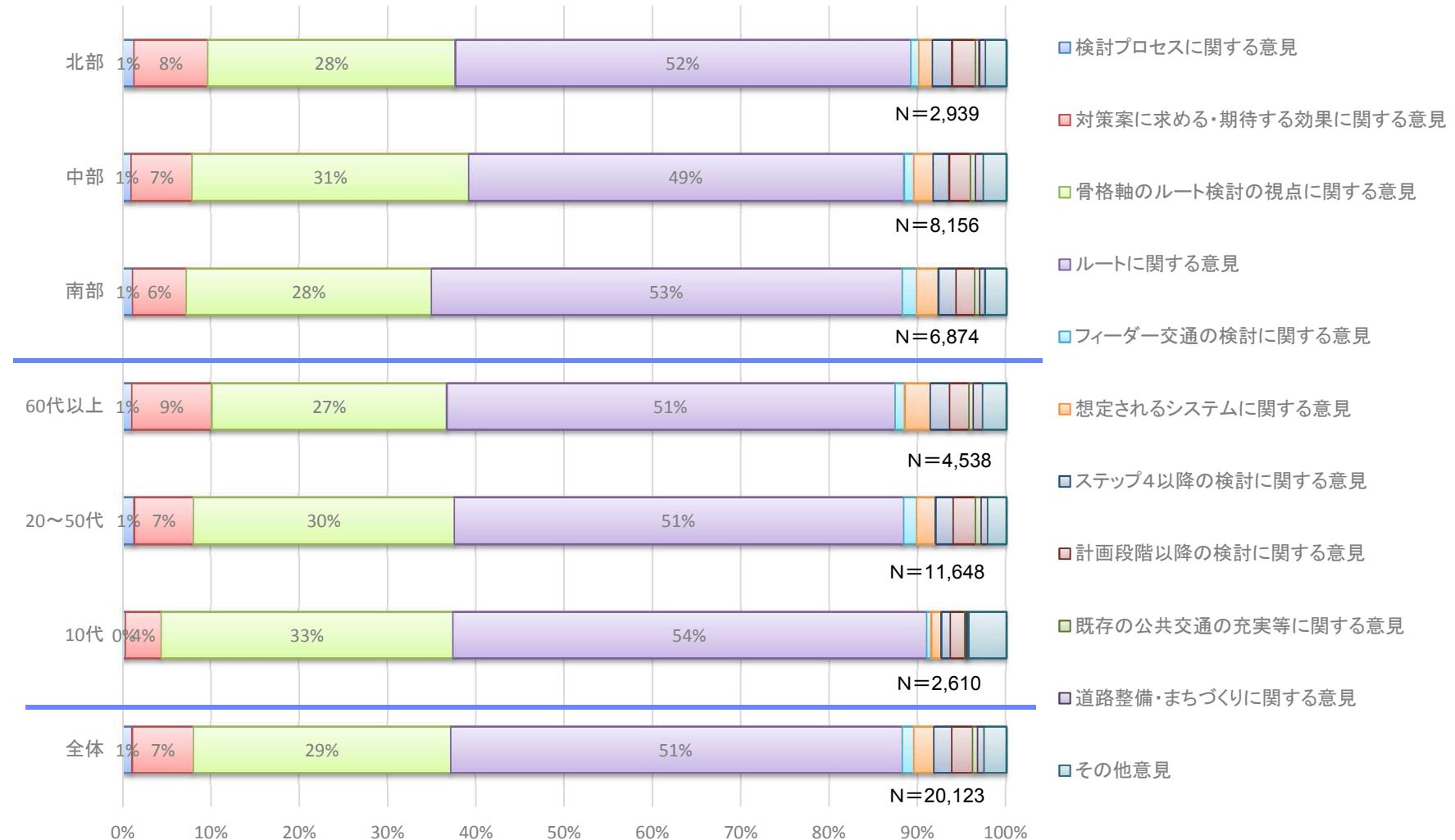
その他意見



- 将来の姿の実現に向けて公共交通以外で取り組むべきこと(9)
- その他行政に対する意見(16)
- その他意見(485)

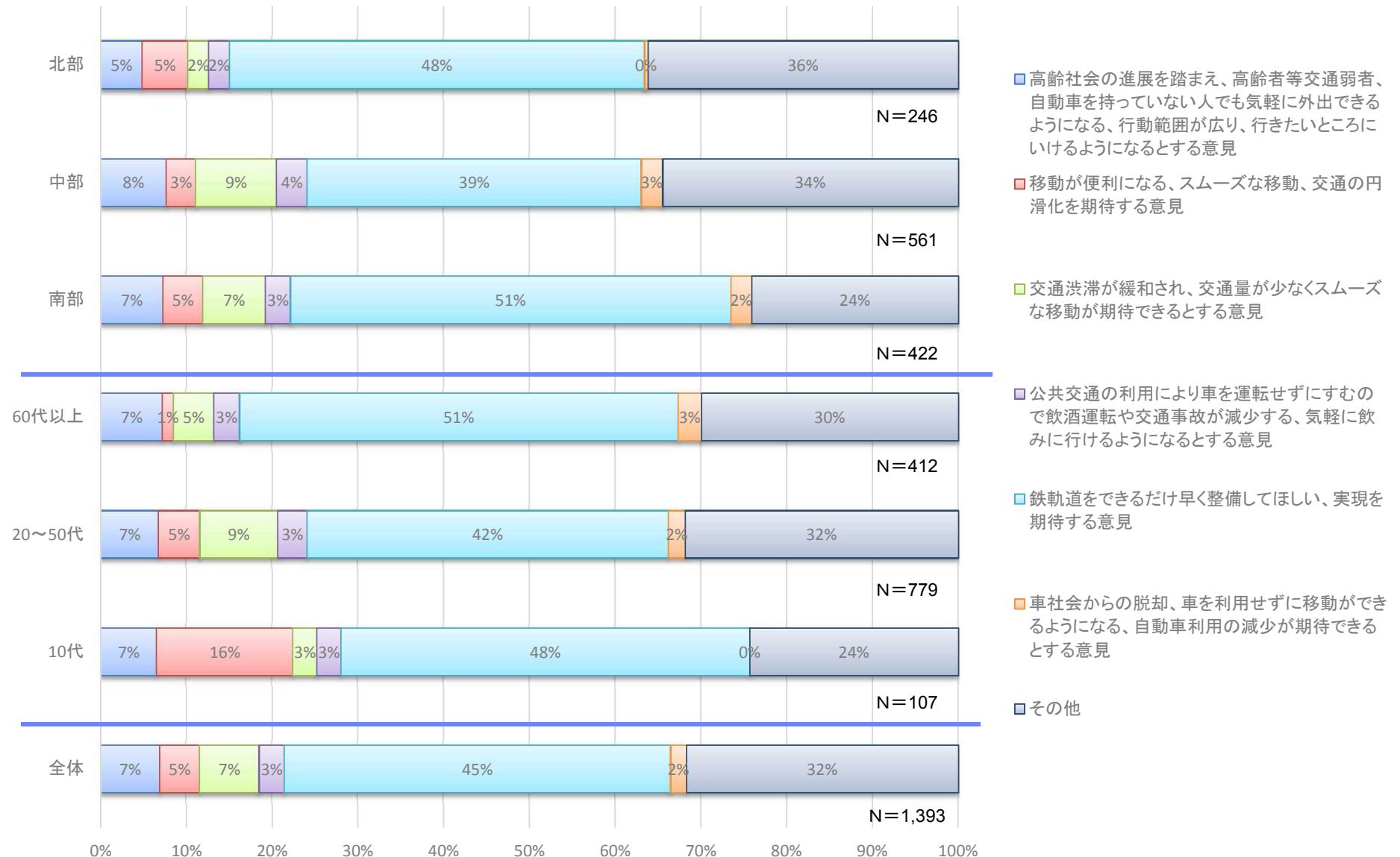
3 属性別意見の概要

3-1 全体構成



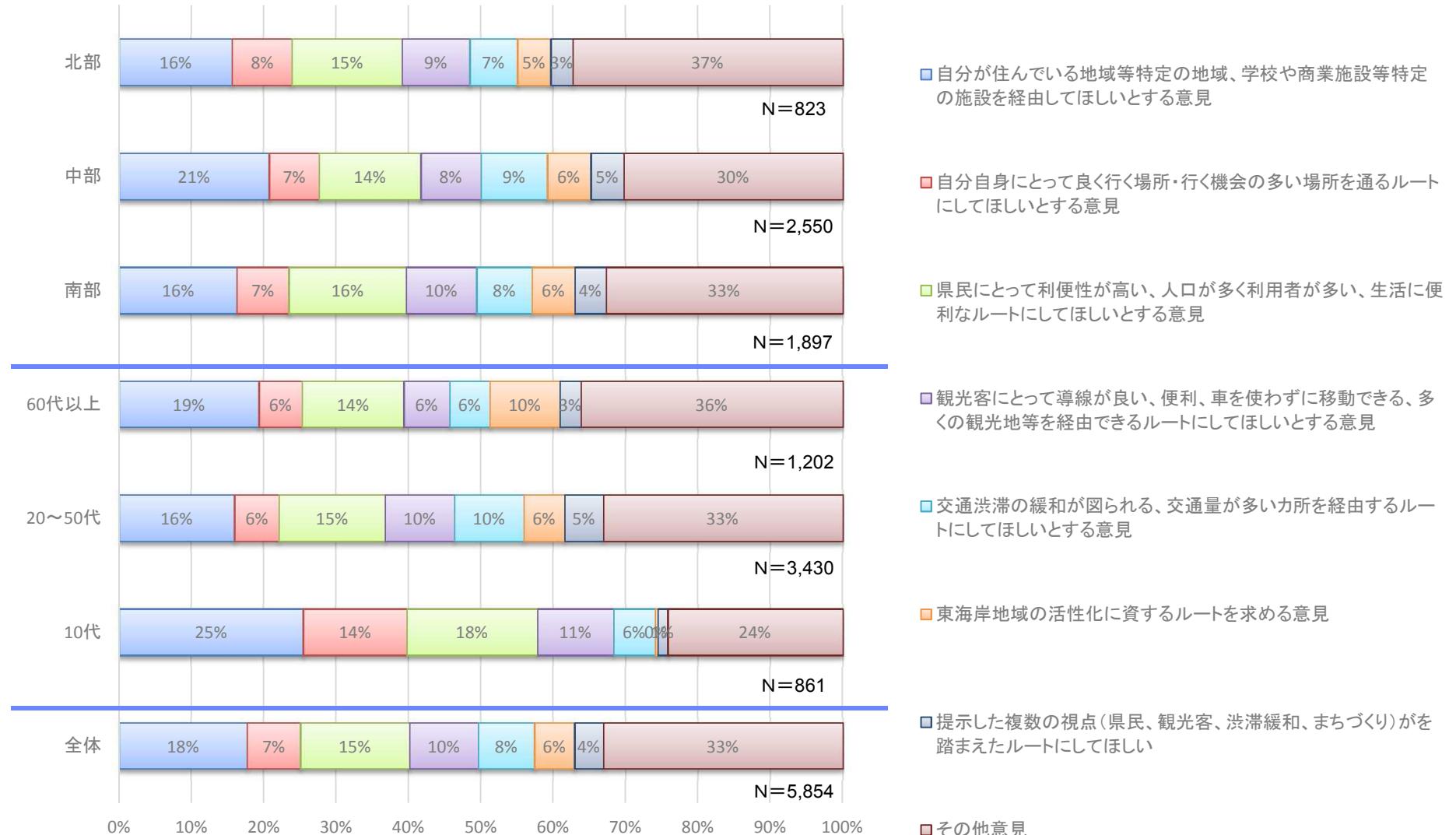
(注):地域別は本島居住者の回答であること、年齢層は回答のなかつた方がいるため、地域と年齢層の合計値は全体と一致しない。

3-2 「対策案に求める・期待する効果に関する意見」の内訳



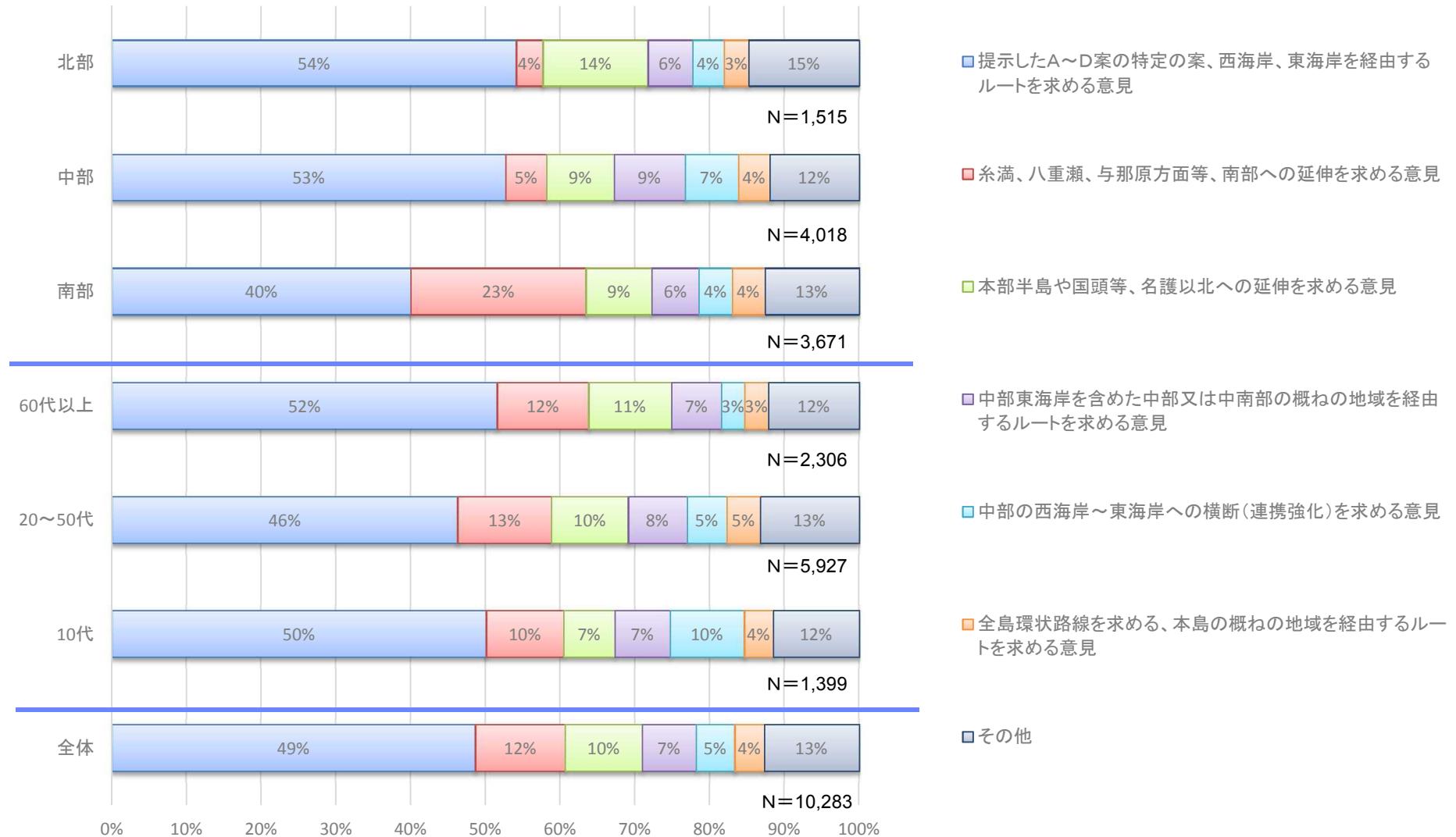
(注):地域別は本島居住者の回答であること、年齢層は回答のなかつた方がいるため、地域と年齢層の合計値は全体と一致しない。

3-3 「骨格軸のルート検討の視点に関する意見」の内訳



(注):地域別は本島居住者の回答であること、年齢層は回答のなかつた方がいるため、地域と年齢層の合計値は全体と一致しない。

3-4 「ルートに関する意見」の内訳



(注):地域別は本島居住者の回答であること、年齢層は回答のなかつた方がいるため、地域と年齢層の合計値は全体と一致しない。

4 ステップ3(後半)で寄せられた意見への対応に 係る審議フロー

